

2014年度(平成26年度)

# 重点政策



## 福山市

福山市は2016年(平成28年)7月1日に市制施行100周年を迎えます

## はじめに

本市を取り巻く環境は、国の経済情勢や少子化・高齢化の進行などを背景に依然として厳しい状況が続いています。今後、人口減少といったこれまで経験したことのない状況に直面することが予想される中、本市が将来にわたって発展し続けるためには、時代の変化に柔軟に対応できる行政運営や市民が主役のまちづくりをより一層進めていく必要があります。

このため、2013年度（平成25年度）から、新たに『チャレンジ！ 100周年』として、「100万本のばらのまちづくりの推進」を始め、「環境と健康」をテーマとした施策や「21世紀の人材育成」など、全市を挙げて取り組む5つの施策を位置付け、新たな仕組みづくりとそれを担う人づくりなどに取り組んでいるところです。

新年度の重点政策では、この『チャレンジ！ 100周年』や公共施設サービスの再構築などの取組について、更に推進するとともに、都市ブランド戦略や競馬場跡地利活用、市制施行100周年記念事業の推進など、本市の将来を見据え、まちの発展に資する施策にも力を入れて取り組みます。

本市の将来都市像である「にぎわい しあわせ あふれる躍動都市 ～ばらのまち 福山～」の実現に向け、ここに掲げる重点政策を中心に着実に取り組み、市民の皆様が豊かさを実感でき「いつまでも住み続けたい」と思えるまちづくりを力強く進めていきます。

### <重点政策について>

重点政策は、新年度における主要な新規事業や拡充する事業などを基本に計上するものです。個別の事業期間や重点化を行う期間が終了した事業、重点政策として集中的に取り組んだ結果、一定の成果が挙がり、本市の施策として定着したものなどについては、重点政策から外れることとなります。したがって、重点政策の予算額は年度によって増減が生じます。

2014年度（平成26年度）では、26施策（前年度同数）、約69億円（対前年度比約30億円の増）を重点政策として取り組んでいくこととしています。

## 2014年度（平成26年度）重点政策一覧（目次）

（単位：千円）

柱立て	施策名	分野					事業費	内訳		ページ
		教育	環境	活力	福祉	安心安全		当初予算額	再掲分	
チャレンジ！100周年	100万本のばらのまちづくりの推進			○			169,440	169,440		3
	福山駅周辺を中心市街地の魅力の創出			○			268,309	151,009	117,300	4
	里山里地の再生・保全		○	○			39,895	39,895		5
	環境と健康を融合させた新たな都市社会の提案	○	○	○	○	○	566,393	520,953	45,440	6
	21世紀を担う人材育成	○				○	920,170	920,170		9
	“持続可能なまち”を創るための人材育成ネットワーク	○	○	○	○	○	11,605	6,545	5,060	10
<b>小計</b>	<b>5件</b>							<b>1,808,012</b>		
文化財の保護と活用	鞍地区町並み保存	○					33,484	33,484		13
鞍地区の再生・活性化	鞍地区まちづくりの推進	○		○		○	479,058	197,920	281,138	14
都市ブランドの創出と発信	新都市ブランド戦略の推進			○			204,492	33,612	170,880	15
	新観光客誘致の促進		○	○			15,427	15,107	320	16
市民の自立と参画	協働のまちづくりの推進			○			20,366	17,450	2,916	17
	新市制施行100周年記念事業の推進			○			6,800	6,800		18
効率的・効果的な行政運営の推進	公共施設サービスの再構築			○			—	—		19
地域の活性化	新競馬場跡地利活用の推進			○			30,000	30,000		20
	産学官連携の推進			○			3,484	3,484		21
	スマートIC（インターチェンジ）の整備			○			64,000	64,000		22
少子化対策の推進	新若者交流の支援（婚活の支援）			○			1,761	1,761		23
子育て支援の充実	新こどもの発達支援の充実				○		24,834	24,834		24
障がい者・高齢者福祉の充実	障がい者・高齢者の相談支援体制の充実 （成年後見制度の利用支援など）				○		92,351	92,351		25
社会参加に向けた自立支援	生活保護受給者の自立支援				○		20,996	20,996		26

(単位：千円)

柱立て	施策名	分野					事業費	内訳		ページ
		教育	環境	活力	福祉	安心安全		当初予算額	再掲分	
地域医療体制の充実	病院施設の整備					○	1,339,400	1,339,400		27
消防・救急体制の充実	消防・救急体制の整備					○	668,399	668,399		28
災害に強いまちづくり	水道施設の耐震化					○	796,324	796,324		29
	下水道施設の耐震化					○	9,600	9,600		30
安心・安全な給水の確保	出原浄水場の更新					○	1,426,209	1,426,209		31
市民の安全対策	防犯環境の整備					○	73,809	73,809		32
	歩道・自転車走行空間の整備		○			○	271,000	205,000	66,000	33
小計	21件							5,060,540		
合計	26件							6,868,552		



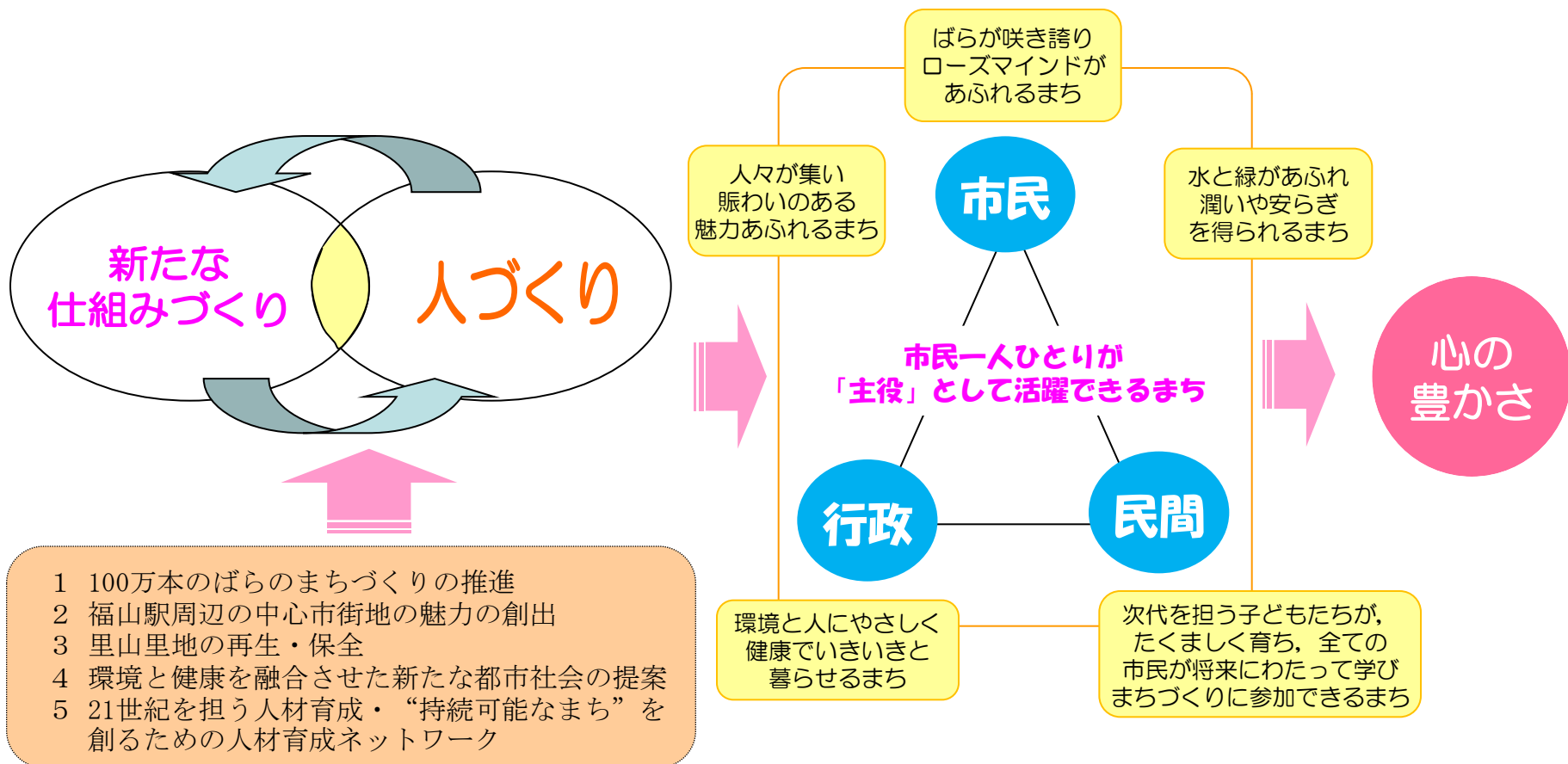


チャレンジ! 100周年

# ○チャレンジ！ 100周年

2016年（平成28年）7月1日の市制施行100周年に向け、『チャレンジ！ 100周年』として、全市を挙げて取り組む5つの施策を位置付けています。市民の皆様がまちづくりに参加することに、やりがいや喜びを感じることができるよう、「新たな仕組みづくり」を進めるとともに、それを支える「人づくり」にも取り組みます。これまでの「協働」の取組を更に深めることにより、市民一人ひとりがまちづくりの「主役」として活躍でき、心豊かに暮らせる『福山』をめざします。

## 住民自治(自らのまちは自らつくる)の確立



# 100万本のばらのまちづくりの推進

予算額 169,440千円

市民や各種団体、事業者、行政が連携し、「ばらが咲き誇るまち」をめざすとともに、「ばらのまち福山」を市内外にアピールし、『100万本のばらのまち』の実現に取り組みます。

## ○ばらの植栽サポートプロジェクト

- ・福山ばら大学（第五期）（ばら栽培のリーダーを養成）
- ・地域ばら花壇の維持管理への支援（ばら栽培用肥料の配布）
- ・老人大学ばらづくり講座（講座修了者による花壇への植栽・維持管理）



【ばら大学 せん定講習】

## ○新たな名所、拠点となる場所の創出プロジェクト

- ・ばらのまち福山のシンボルとなる拠点の整備（ばら公園の再整備・中央公民館跡地の整備など）
- ・市民参加型「ローズロード」の整備（福山駅からばら公園まで）
- ・学校ばら花壇など公共施設の花壇への植栽・維持管理



【学校ばら花壇】

育む

集う

〈2016年度(平成28年度)〉

100万本

- 福山市の知名度アップ、都市イメージやブランド力の向上
- 市民のばらに対する「想い」の共有（ローズマインドの醸成）

広がる

魅せる

77万本

2013年（平成25年）  
3月31日現在



【国道2号へのばら植栽】

## ○全市を挙げてみんなで取り組むプロジェクト

- ・**新** 新生児誕生記念に一人一鉢の「ミニばら苗」をプレゼント
- ・**新** JR、コンビニなどへのばらプランターの設置
- ・花壇オーナー制度などの促進



【福山・鞆の浦応援特別大使 岩佐美咲さん（AKB48）を応援】

## ○花だけじゃない！！ばらのアピールプロジェクト

- ・食用ばらを活用した商品開発など（地域資源活用商品開発事業）
- ・ばらのイメージキャラクター「ローラ」によるPR

# 福山駅周辺の中心市街地の魅力の創出

予算額 268,309千円  
(うち、再掲分117,300千円)

備後都市圏の玄関口にふさわしい賑わいのある交流拠点の形成や、中心市街地の新たな魅力づくりと賑わい創出に向け、文化ゾーンと商業地区の回遊性向上のほか、市民、NPO、商業者などが相互に連携した活動の中心を担う推進母体の構築などに取り組みます。

## 人が集う中心市街地の魅力の創出

住みたい・行きたい・買いたい魅力

### ひと（人づくり）



【福山の未来づくりワークショップ】

#### ○市民活動拠点の創出

- ・ 中心市街地賑わい創出活動の支援  
(市民が主体となる事業の実施)

#### ○学生の活動拠点の創出

- ・ 産学官連携調査研究(※再掲)  
(産学官が連携して行う事業の実施)

### こと（賑わいづくり）



【文化ゾーンと商業地区との回遊のイメージ】

#### ●(仮称) えほんdeまち歩き

- ・ えほんの国(エフピコR i M内)と  
関連機関との連携による企画事業

#### ○秋のイベントの拡充

- ・ 菊花展とばらのコラボレーション

#### ○冬のイベントの拡充

- ・ ルクシアタ

#### ○うずみフェスタ(※再掲)

### もの（空間づくり）



【エフピコR i M 6階 えほんの国】

#### ○エフピコR i Mの機能充実

- ・ えほんの国、ものづくり交流館など

#### ○本通地域まちづくり

- ・ ●アーケード撤去関連工事など

#### ○ばらの拠点整備(※再掲)

- ・ ばら公園の再整備、中央公民館跡地の整備

#### ○市民参加型「ローズロード」の整備(※再掲)



# 里山里地の再生・保全

予算額 39,895千円

農地・森林所有者等と市民，企業などが協働で里山里地の再生・保全に取り組み，余暇や教育に活用することで市民と里山里地の新たな関係を構築し，水と緑に満ちた農山村地域を次の世代へ引き継いでいきます。



予算額 566,393千円  
(うち再掲分 45,440千円)

# 環境と健康を融合させた新たな都市社会の提案

プロジェクトⅠ  
いきいき環境・健康スローライフ  
プロジェクトⅡ  
環境にやさしく活力ある地域社会の構築



- 再生可能エネルギーの積極的な活用（太陽エネルギー、水力などの導入促進）
- ベスト運動の推進、エコ通勤の推進
- 自転車を利用しやすいまちづくり（自転車走行空間の整備など）
- 花と緑による癒しのある環境づくり（ばらのまちづくりなど）
- いくつになってもいきいきと暮らせる地域づくり



## 環境にやさしく活力のある地域社会の実現



《自然と共生し地球にやさしい、だれもが健康でいきいきと暮らせるまちづくり》  
～自然の恵みや人の繋がりが感じられる暮らしの実践～

### ◇健康や自然環境に配慮した暮らしの実現

- ・美しい景観と癒される環境づくり（きれいな大気・きれいな水・たくさんの花と緑）
- ・生活習慣の見直し（運動・食生活・癒し）

### ◇生活の質を高め、人も地域も元気になる（地域コミュニティの再生）

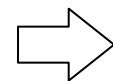
- ・地域資源の再発見・ブラッシュアップによる地域活性化（商品化・事業化）
- ・趣味や余暇活動を大切にすることによる生活の質の向上
- ・環境観光などによる交流人口の増加

⇒健康寿命※の延伸や二酸化炭素排出量の削減にもつなげていく

※健康寿命…平均寿命のうち健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

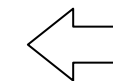
- 地産地消の推進（給食への地場産農産物の使用拡大など）
- 食育の推進（「食育の日」（毎月 19日）の活用など）
- 農商工連携の推進（スイーツの活用・介護食への展開）
- 地域での健康づくり（ウォーキングの推進など）

## 健康づくりと食育の推進



- 河川の浄化（浄化槽の設置促進）
- 里山里地の再生・保全（耕作放棄地対策など）
- 地域特性を活かした余暇活動の充実

## 豊かな農山漁村



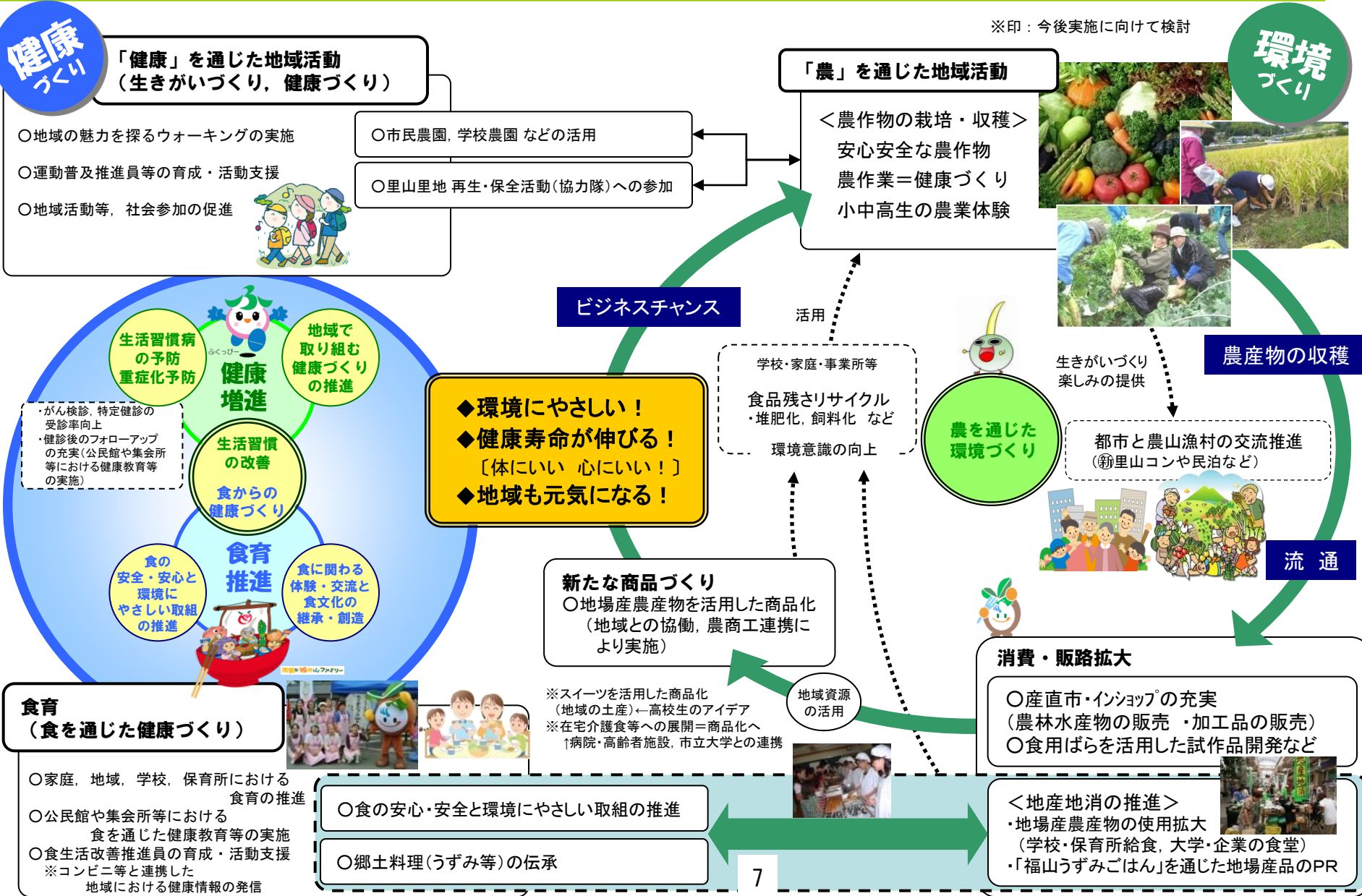
## 地域固有の物語の発掘

- 環境観光の推進（総合特区の環境観光、次世代エネルギーパークの活用）
- ヘルスツーリズムの実施・癒しのあるまちづくり
- 食文化の伝承（食ブランドの推進・郷土料理（うずみなど）の伝承・保命酒の活用など）



# プロジェクト I いきいき環境・健康スローライフ ~環境と人にやさしく, 健康で暮らしやすいまちづくり~

「健康」や「農」を通じた地域活動を推進し, 市民の健康づくり・生きがいがづくりに取り組むとともに, 都市と農山漁村の交流推進や地域資源を活用した新たな商品開発などにより, 交流人口の増加や地域コミュニティの再生, 新たなビジネスチャンスの創出に取り組みます。



**健康**  
づくり

**環境**  
づくり

※印: 今後実施に向けて検討

「健康」を通じた地域活動  
(生きがいがづくり, 健康づくり)

- 地域の魅力を探るウォーキングの実施
- 市民農園, 学校農園 などの活用
- 運動普及推進員等の育成・活動支援
- 地域活動等, 社会参加の促進



「農」を通じた地域活動

＜農作物の栽培・収穫＞  
安心安全な農作物  
農作業＝健康づくり  
小中高生の農業体験



**ビジネスチャンス**

◆環境にやさしい!  
◆健康寿命が伸びる!  
◆地域も元気になる!  
[体にいい 心にいい!]

学校・家庭・事業所等  
食品残さリサイクル  
・堆肥化, 飼料化 など  
環境意識の向上

農を通じた  
環境づくり

**農産物の収穫**

生きがいがづくり  
楽しみの提供

都市と農山漁村の交流推進  
(畠山山コンや民泊など)

**流通**

**新たな商品づくり**  
○地場産農産物を活用した商品化  
(地域との協働, 農商工連携により実施)

**消費・販路拡大**

- 産直市・インショップの充実  
(農林水産物の販売・加工品の販売)
- 食用ばらを活用した試作品開発など

＜地産地消の推進＞  
・地場産農産物の使用拡大  
(学校・保育所給食, 大学・企業の食堂)  
・「福山うずみごはん」を通じた地場産品のPR

**健康増進**

- 生活習慣病の予防 重症化予防
- 地域で取り組む健康づくりの推進
- 生活習慣の改善
- 食からの健康づくり
- 食育推進
- 食の安全・安心と環境にやさしい取組の推進
- 食に関わる体験・交流と食文化の継承・創造

**食育**  
(食を通じた健康づくり)

- 家庭, 地域, 学校, 保育所における食育の推進
- 公民館や集会所等における食を通じた健康教育等の実施
- 食生活改善推進員の育成・活動支援  
※コンビニ等と連携した地域における健康情報の発信

○食の安心・安全と環境にやさしい取組の推進

○郷土料理(うずみ等)の伝承



# 環境と健康を融合させた新たな都市社会の提案

## プロジェクトⅡ 環境にやさしく活力ある地域社会の構築

家庭・地域・企業などが一体となった温暖化対策や自然環境の保全に取り組むとともに、自転車利用など交通手段の変更を促すことにより、健康づくりも推進します。また、次世代エネルギーパークを活用した環境観光など新たな環境ビジネスにも取り組みます。

※印: 今後実施に向けて検討

### 《家庭・地域》

- 太陽エネルギー導入
- 学校や地域などでの環境教育の推進
- 緑のカーテン
- 環境学習パートナー、指導者育成など



### 《行政》

- 公共施設への再生可能エネルギーの導入
- 公共施設の屋根貸し(太陽光)
- ※市民共同発電所の推進



### 《企業》

- 環境マネジメントシステム補助など



- 里山里地の再生・保全(地域間交流の促進)
- 浄化槽の設置推進



農山漁村地域との交流  
地域間交流の促進  
生きがいつくり  
自然環境の保全

エネルギーの地産地消  
家庭や地域での温暖化対策

- ◆地域コミュニティの活性化
- ◆新たな環境ビジネスの創造
- ◆健康づくりの推進



環境観光の振興



交通手段の変更

- ベスト運動の推進
- ゾーンバスシステム

+

- ウォーキング習慣(ウォーキングマップの活用)
- サイクリング習慣



- 自転車利用の促進

- ・自転車走行空間の整備
- ・自転車マップの作成
- ・交通ルール・マナーの徹底
- ・健康につながる

自転車利用の啓発





# 21世紀を担う人材育成

予算額 920,170千円

本市の未来を担う人づくりを進めるため、学校・家庭・地域・行政が信頼と協働のもと、児童生徒の個性を尊重し、創造性と自立性を高める教育に取り組みます。

## ◎小中一貫教育の推進

中学校区単位で小中学校の連携を更に深め、中1ギャップなどの課題を解消し、子どもたちに確かな学力を身に付けさせるとともに、福山に愛着と誇りをもち、変化の激しい社会をたくましく生きる力をはぐくみます。

### ○教育内容の充実

- (1) 小中一貫教育カリキュラムの作成・改善
- (2) 連携型小中一貫教育推進モデル中学校区の指定/2年次
- (3) 小中一貫教育全体研修の実施
- (4) ⑧「(仮称)ふるさと学習」副読本の作成

### ○望ましい教育環境の検討

- ⑧ 福山市学校教育環境検討委員会の開催

### 教職員のつながり



【小中合同研修】

### 小中学生のつながり



【小中合同運動会】

### 地域とのつながり



【小中合同地域清掃】

## ◎学校施設の耐震化

児童生徒が安心して安全に学べるとともに、災害発生時の地域住民の応急避難場所としての役割が果たせるよう、学校施設の耐震化を推進します。

### (1) 屋内運動場の耐震化

小学校 耐震補強工事4棟、設計6棟

中学校・高等学校

耐震補強工事5棟、設計4棟

屋内運動場、武道場天井落下防止工事8棟  
ほか



【校舎の耐震補強】

### (2) 校舎の耐震化

小学校 耐震補強工事14棟、設計25棟

中学校・高等学校

耐震補強工事7棟、設計10棟 ほか

※棟数は、国の経済対策による前倒し分を含めたもの

## ◎地域学習活動の支援（土曜チャレンジ教室）

地域との協働により、児童生徒に学ぶことの楽しさや達成感を感じてもらい、学習意欲の向上につなげるとともに、自ら進んで学習する習慣が身につくように支援します。

児童生徒が教科書などを持参して、地域のボランティア講師に教わりながら、復習を中心とした自主学習を行います。

### 【開設場所（中学校区）】

東（2か所）、城南、幸千、大成館、松永、精華、中央、一ツ橋、駅家南、常金、新市中央、神辺東、神辺西

### 学習の様子



## ◎大学と連携した人材育成

○ 出前講座等を通じて地域社会の発展に貢献できる人材を育成 など

# “持続可能なまち”を創るための人材育成ネットワーク

予算額 11,605千円  
(うち、再掲分5,060千円)

市制施行100周年に向けて“持続可能なまち”を構築していくため、まちづくりの原動力となる人材を育成するとともに、学びの成果を発揮し、活躍できる場を創造します。

※…再掲

基本施策	主な人材育成事業	活躍のステージ
災害に強いまちづくり	福山防災大学	地域防災活動のリーダーとして、防災・減災に向けた取組を推進
自然と人が調和したまちづくり	ふくやま環境大学(※)	地域のリーダーやアドバイザーとして、環境学習の実施や環境保全などにおいて活動
こころの健康と地域福祉の充実	市民後見人養成研修(※) 手話・要約筆記・点訳ボランティア養成講座	福山市社会福祉協議会と連携し、支援・相談を必要とする人への体制を充実
子育て支援の充実	キラキラサポーター(子育て支援ボランティア)養成講座	「こんにちは赤ちゃん訪問事業」(子育て相談や情報提供) 「子育て応援ささえあい事業」(地域で子育て家庭の見守り)
学校教育の充実	特別支援教育支援員養成講座	発達障がいの基礎的理解と支援のあり方について研修し、学校に配置
多文化共生のまちづくり	日本語支援ボランティア養成講座	市内の日本語教室で外国人の日本語学習を支援
農地・森林の保全と活用	里山里地保全活動リーダー養成講座(※)	活動リーダーとして全市的に里山里地再生・保全の取組を拡大
豊かで快適に暮らせるまちづくり	地域づくり(道路、水路等)推進講座	地域づくり(道路、水路等の維持管理など)のリーダーを育成
市民参画によるまちづくり	ふくやま♥まちづくり大学	「まちづくり志縁チーム」の核となり、各学区でまちづくり活動に参画
ばらのまちづくり	福山ばら大学(※) 老人大学のばらづくり講座(※)	協働の視点で公共施設へのばらの植栽や維持管理、地域のばら普及を推進
人権尊重のまちづくり	ふくやま人権大学	住民学習会等の人権学習への参画
若者が活躍するまちづくり	(新)青年のまちづくり参画推進講座(ふくやまスイッチ)	若者の地域に根ざした継続的な活動を推進
都市ブランド力の向上	(新)都市ブランド推進講座(※)	都市ブランド力向上のための地域資源の磨き上げ、魅力発信への参画





# 個別の重点政策

---

## 各ページの見方

柱立て:



(予算額: 千円)

担当課:

期間	年度(平成 年度) ~ 年度(平成 年度)	数値目標	
----	-----------------------	------	--

【目的(ねらい)】

【主な取組内容】

(1)

(2)

マーク

2014年度(平成26年度)に初めて重点政策に計上される「新規」の施策です。従来から実施している施策であっても、重点政策として初めて計上される場合は「新規」となります。

また、これまでの継続事業に初めて取り組む事業を加え、内容を再編した施策についても「新規」となります。

【主な取組内容】について、新たに加わった事業にはとしています。





## 靱地区町並み保存（予算額:33,484千円）

担当課：教育委員会文化スポーツ振興部文化課

期 間	2007年度（平成19年度）～	数 値 目 標	町並み保存事業補助件数 6件
-----	-----------------	---------	----------------

### 【目的（ねらい）】

古くから瀬戸内の要港として繁栄した港町・靱には、江戸・明治期の伝統的建造物が数多く残っていますが、老朽化が著しく、早急な保存整備が必要な状況にあります。

靱町伝統的建造物群保存地区において、建造物などの保存整備を重点的に推進し、国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を目標に、歴史的町並み景観の保全に取り組みます。

### 【主な取組内容】

- ・伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物である町家や土蔵などの修理事業や伝統的建造物以外の建物を歴史的町並み景観に調和させる修景事業を実施します。
- ・重要伝統的建造物群保存地区の選定に向け実施した補完調査をもとに、住民に分かりやすい講演会などを実施し、町並み保存の啓発に取り組みます。



【靱の町並み】

重要伝統的建造物群保存地区に選定されると

町家の修理などへの財政的支援が拡充され、町並み保存の取組の促進につながります



柱立て: 鞆地区の再生・活性化

## 鞆地区まちづくりの推進（予算額: 479, 058千円） （うち、再掲分 281, 138千円）

担当課：建設局都市部都市計画課 企画総務局総務部総務課  
教育委員会文化スポーツ振興部文化課  
消防局総務部総務課 上下水道局工務部下水道建設課

期 間	2005 年度（平成 17 年度）～
-----	--------------------

### 【目的（ねらい）】

鞆地区の再生・活性化に向け、地域との協働により、歴史や文化と地域生活が調和し、安全で快適な生活環境と活力ある地域社会の構築に取り組めます。

### 【主な取組内容】

#### （1）鞆地区公共施設整備

支所機能，公民館機能，観光交流機能などを併せ持つ地域の交流拠点として，鞆地区の玄関口にふさわしい施設を現在地に再整備します。

#### （2） 鞆地区都市整備用地便所整備

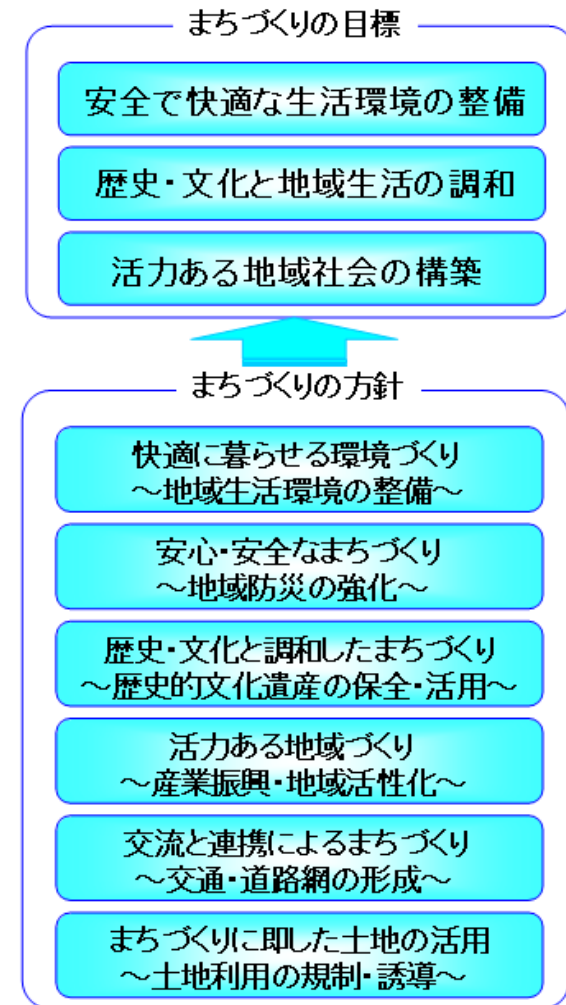
スポーツや地域活動に利用されている用地の利便性を高めるため，老朽化した便所を更新します。

#### （3）下水道整備

快適で衛生的な生活環境を確保するため，汚水管渠を整備します。

#### （4）鞆地区町並み保存（※再掲）

#### （5）南消防署鞆出張所の改築（※再掲）



## 柱立て：都市ブランドの創出と発信

### ⑧都市ブランド戦略の推進（予算額：204,492千円） （うち、再掲分 170,880千円）

担当課：企画総務局企画政策部ふくやま魅力発信課 経済環境局  
経済部観光課 教育委員会文化スポーツ振興部文化課  
市民局まちづくり推進部協働のまちづくり課

期間 2014年度（平成26年度）～

#### 【目的（ねらい）】

都市ブランド戦略を推進し、まちの魅力や価値を高めることで、市民の地域に対する誇りと愛着を深め、交流人口、定住人口を増加させ、創造性あふれるまち（クリエイティブなまち）をめざします。

#### 【主な取組内容】

「福山市都市ブランド戦略」に基づき、クリエイティブなまちづくりに取り組みます。

##### （1）⑧都市ブランド戦略の推進

- ・都市ブランド推進講座，講演会などの開催
- ・専門家による地域資源の磨き上げ
- ・ブランド認定制度の創設
- ・ロゴマークを活用した情報発信

##### （2）「福山らしさ」の発信

- ・郷土料理「福山うずみごはん」のプロモーション活動の支援
- ・島田荘司選 第7回ばらのまち福山ミステリー文学新人賞（作品の募集，受賞作の出版を通じた情報発信）
- ・郷土の偉人などを描いたまんが「福山を知ローゼ」の制作（第2集：井伏鱒二 第3集：窪田次郎）
- ・⑧観光大使「ウルヴァリン」や福山・鞆の浦応援特別大使「岩佐美咲（AKB48）」を活用した取組（※再掲）
- ・100万本のばらのまちづくりの推進（※再掲）



【福山うずみごはん】



【都市ブランド戦略のロゴマーク】



【福山ミステリー文学新人賞】



第1集 阿部正弘

【まんが「福山を知ローゼ」】



柱立て：都市ブランドの創出と発信

**⑧ 観光客誘致の促進(予算額:15,427千円)**  
(うち、再掲分 320千円)

担当課： 経済環境局経済部観光課

期 間	2014 年度（平成 26 年度）～2017 年度（平成 29 年度）	数 値 目 標	総観光客数：710 万人【2016 年（平成 28 年）】
-----	-------------------------------------	---------	-------------------------------

**【目的（ねらい）】**

観光振興ビジョンに基づき、市制施行 100 周年にあたる 2016 年（平成 28 年）における総観光客数 710 万人の目標を達成するため、観光客の実態調査やこれまでの事業の検証などを行い、持続可能な誘客の仕組みづくりに取り組みます。

**【主な取組内容】**

**(1) ⑧ 観光客実態調査**

観光客の実態調査や統計分析を行い、観光振興を戦略的に進めていきます。

**(2) 観光情報・発信媒体の整備・充実**

- ・ ⑧ J R 福山駅観光案内所の整備
- ・ 観光パンフレット・ポスターの充実 など

**(3) 観光大使「ウルヴァリン」や福山・鞆の浦応援特別大使「岩佐美咲（AKB48）」を活用した取組**

- ・ ⑧ 新種のばら「ウルヴァリン：FUKUYAMA」の植樹
- ・ ⑧ 鞆龍馬おもてなし隊によるウルヴァリン・岩佐美咲がお気に入りの鞆の浦の観光案内

**(4) 環境観光（産業観光）の推進（※再掲）**

箕沖地区を中心とする次世代エネルギーパークなどを活用し、体験ができる、「見たい・知りたい」環境・産業観光の商品化に取り組みます。



【パンフレットの充実・環境観光】



【鞆龍馬おもてなし隊】



【観光大使ウルヴァリン】



【ウルヴァリン：FUKUYAMA】



【福山・鞆の浦応援特別大使 岩佐美咲さん（AKB48）】



# 協働のまちづくりの推進（予算額：20,366千円） （うち、再掲分 2,916千円）

担当課：市民局まちづくり推進部協働のまちづくり課

期 間	2005 年度（平成 17 年度）～	数 値 目 標	「地域まちづくり計画」策定学区数 40 学区
-----	--------------------	---------	------------------------

## 【目的（ねらい）】

市民一人ひとりが各地域で「まちづくりの主役」として、協力し合い、いきいきと活躍できるまちの実現に向けて、新たな人材育成に取り組みます。

## 【主な取組内容】

### （1）「ふくやま・まちづくり大学」の開講（※再掲）

・福山のまちをキャンパスに、人がつながり、まちづくり活動を学び合う場として「ふくやま・まちづくり大学」を開講します。

修了者は、地域で「まちづくり志縁チーム」の核となるなど、各学区でまちづくり活動に参画できる人材の育成をめざします。

### （2）「地域まちづくり計画」の策定・推進の支援

・学区（町）まちづくり推進委員会において、地域住民が自分たちの地域の課題や将来像（ビジョン）などをまとめた「地域まちづくり計画」の策定・推進を支援します。

### （3）<sup>⑧</sup>「（仮称）まちづくりサポートセンター」の設立

・ボランティア・NPO などに関する情報の集約や団体・人材の育成、市民活動団体の連携窓口として、多様なまちづくりへの参画の場の提供を行うなど、全市的に市民活動を支援する「（仮称）まちづくりサポートセンター」を設立します。



柱立て：市民の自立と参画

## 新 市制施行100周年記念事業の推進（予算額：6,800千円）

担当課：企画総務局企画政策部企画政策課

期 間	2014年度（平成26年度）～2016年度（平成28年度）
-----	-------------------------------

### 【目的（ねらい）】

市民や福山にゆかりのある多くの方々とともに、2016年（平成28年）の市制施行100周年という大きな節目を迎えることを喜び祝うため、福山市市制施行100周年記念事業推進委員会により、市民が主体となった市制施行100周年記念事業を推進します。

### 【主な取組内容】

#### ○プレイベントの実施

市制施行100周年に向けた機運を高めるため、記念事業のプレイベントを企画・実施します。

#### ○広報・PR事業の実施

基本構想に掲げる「100周年記念事業への全員参加」「100万本のばらのまち福山」の実現に向け、広報・PR事業を実施します。

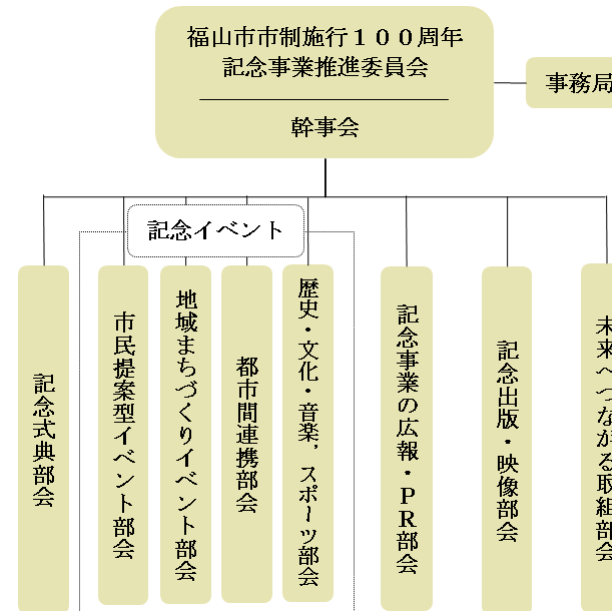
市制施行100周年記念日：2016年（平成28年）7月1日  
プレイベント：2015年（平成27年）1月1日～12月31日  
100周年事業：2016年（平成28年）1月1日～2017年（平成29年）3月31日

## キャッチフレーズ『夢・未来 輝く福山 100周年』



【市制施行100周年記念事業基本構想】

【第1回推進委員会の様子】



【推進体制】



託されたばら  
プロジェクト  
100年  
今までもこれからも  
PASS THE ROSE FUKUYAMA

【ロゴマーク】

柱立て:効率的・効果的な行政運営の推進

公共施設サービスの再構築（予算額：一 千円）

担当課：財政局財政部資産経営戦略課

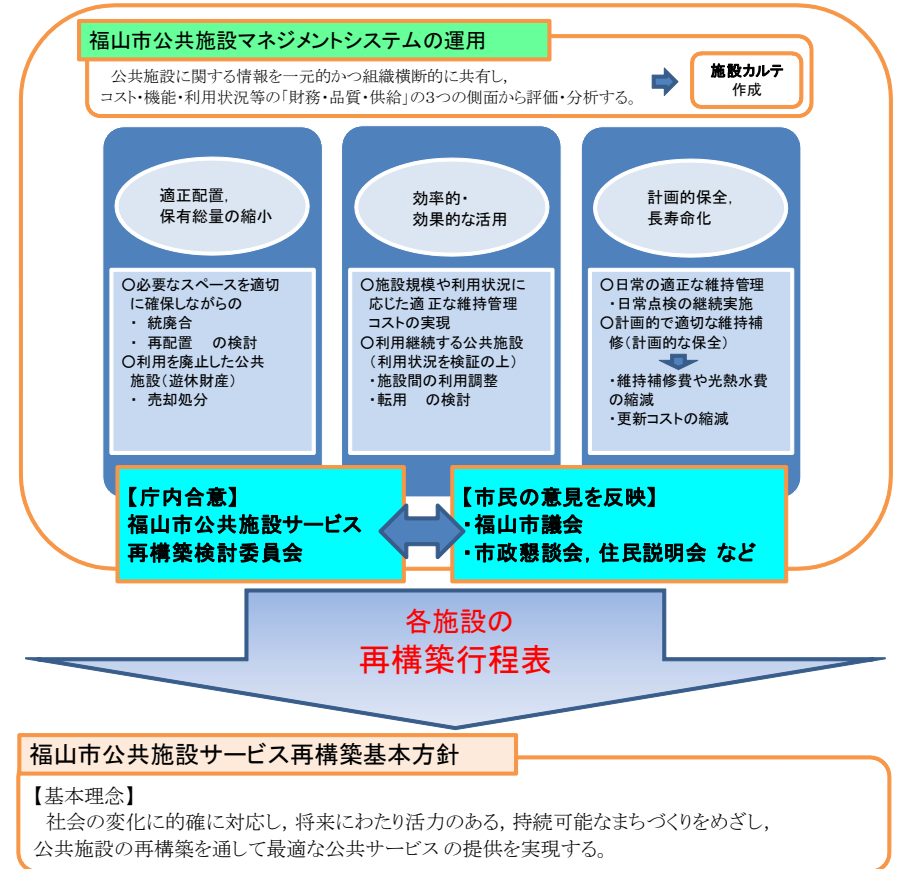
期 間	2011 年度（平成 23 年度）～
-----	--------------------

【具体的な推進のイメージ図】

**【目的（ねらい）】**  
 人口減少社会の到来や厳しい財政状況，多様化するニーズに対応し，将来にわたって公共施設サービスを適切に提供し続けるため，公共施設全体のあり方について検討し，効率的・効果的な公共施設サービスの再構築に取り組みます。

**【主な取組内容】**

- ・公共施設サービス再構築基本方針に掲げる「適正配置，保有総量の縮小」，「効率的・効果的な活用」，「計画的保全，長寿命化」の3つの柱に基づく具体的な取組を展開します。
- ・公共施設マネジメントシステムによる耐用年数・維持管理費・利用状況などの実態把握に加え，財政見通しや少子化・高齢化の更なる進行など将来の人口動向を踏まえた効率的な施設配置について検討します。
- ・公共施設サービスの今後のあり方については，庁内組織「公共施設サービス再構築検討委員会」での検討を始め，広く市民の意見などを伺いながら，各施設の再構築行程表の作成に取り組みます。





## 柱立て:地域の活性化

### ⑧ 競馬場跡地利活用の推進(予算額:30,000千円)

期 間	2013 年度 (平成 25 年度) ~
-----	----------------------

#### 【目的 (ねらい)】

福山市営競馬場跡地が、本市の将来の発展の礎となるとともに、市民にとって希望ある未来と心安らぐ豊かな暮らしが実感できるものとなるよう、利活用の具体的な取組を進めます。

#### 【主な取組内容】

競馬場跡地利活用基本構想に基づき、利活用の全体像を示すとともに、内容の具体化に取り組みます。

- 土地利用の具体化  
(ゾーニング, 導入施設の規模・配置等の具体化など)
- 公共施設関連の基本計画策定 など

担当課： 企画総務局企画政策部企画政策課



【競馬場跡地位置図】

## 産学官連携の推進（予算額:3,484千円）

担当課：企画総務局企画政策部企画政策課

期間 2011年度（平成23年度）～

### 【目的（ねらい）】

産学官が経済，教育，福祉など幅広い分野で連携し，地場産業の活性化や地域社会に貢献できる人材育成等に取り組むことで地域社会の発展をめざします。

### 【主な取組内容】

#### （1）市立大学との連携事業の実施

地域課題の解決に向け，6項目の共同調査・研究に取り組めます。

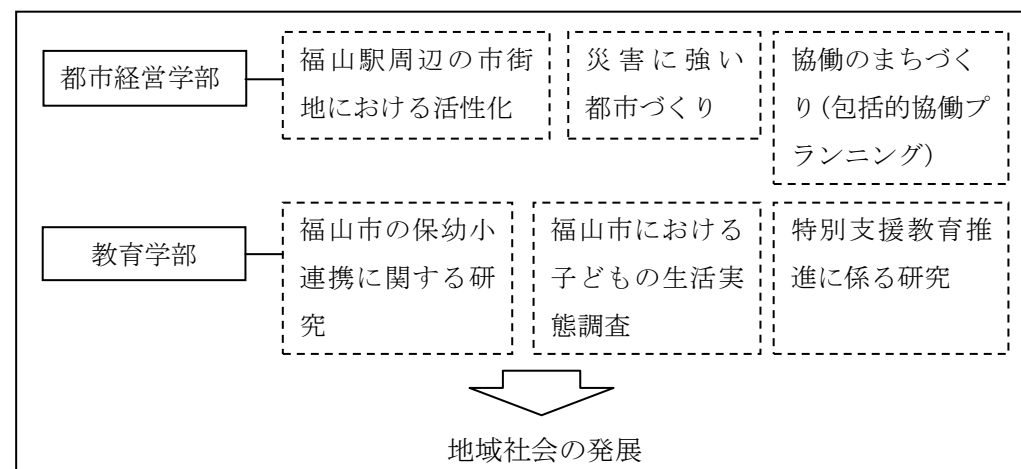
- ・「福山駅周辺の市街地における活性化」
- ・「災害に強い都市づくり」
- ・「福山市の保幼小連携に関する研究」など

#### （2）福山大学との連携事業の実施

福山大学との包括協定に基づき，地域課題の解決等に取り組めます。

#### （3）産学官連携の推進

- 福山市産学官連携推進懇話会等の開催  
産業界・大学・行政の代表者による意見交換の場など  
（年1回程度）
- 企業と大学とのマッチングの充実（情報の一元化など）



【市立大学との連携事業】



【福山市産学官連携推進懇話会】

柱立て:地域の活性化

## スマートIC(インターチェンジ)の整備 (予算額:64,000千円)

担当課: 建設局土木部幹線道路推進室

期間 2012年度(平成24年度)~2017年度(平成29年度)

### 【目的(ねらい)】

福山東ICと福山西ICの間に位置する福山SA(サービスエリア)にスマートIC\*を整備することにより、山陽自動車道から中心市街地や主要観光施設などへのアクセス性を高めます。また、交通の分散によって福山東IC周辺における交通渋滞の緩和に努めます。

※スマートIC…ETCを搭載した車両専用のインターチェンジ

### 【主な取組内容】

- ・スマートICと国道2号を円滑に結ぶアクセス道路を確保するため、市道整備に向けた設計や用地取得などを行います。(スマートIC本体に関連する設計は、西日本高速道路(株)中国支社が行います。)



【他都市の事例】



## 柱立て:少子化対策の推進

### ⑧ 若者交流の支援(予算額:1,761千円) (婚活の支援)

担当課：保健福祉局保健福祉政策課  
経済環境局経済環境政策課  
企画総務局企画政策部企画政策課ほか

期 間	2014 年度（平成 26 年度）～2016 年度（平成 28 年度）
-----	-------------------------------------

#### 【目的（ねらい）】

近年、少子化が進んでいる要因の一つとして未婚化・晩婚化が挙げられています。一方で、多くの若者が結婚することを望んでおり、“出会いのきっかけ”や“交流の場”を創出することで、若者の「結婚したい」を応援し、まちの活性化を進めます。

#### 【主な取組内容】

##### ○（仮称）若者交流促進協議会の設置

職場や地域の中にある“出会いを応援したい人”を中心とした（仮称）若者交流促進協議会を立ち上げ、若者同士の交流を支援します。

- ・交流イベントの企画・実施
- ・「（仮称）ふくやま de 愛サポーター」の育成
- ・各種団体や企業間での情報交換

（仮称）若者交流促進協議会



出会い（交流）のきっかけ の提供  
行政や民間のイベント等の枠組みなどを活用



注) 写真はイメージです

柱立て:子育て支援の充実

⑧こどもの発達支援の充実 (予算額:24,834千円)

担当課: 保健福祉局児童部保育課 保健部健康推進課  
こども発達支援センター  
教育委員会学校教育部指導課

期 間	2014年度(平成26年度)～
-----	-----------------

【目的(ねらい)】

「すべての子どもにやさしいまち」を実現するため、各種機関が連携して、発達障がい又はその疑いのある子どもを主な対象とした支援を充実していきます。

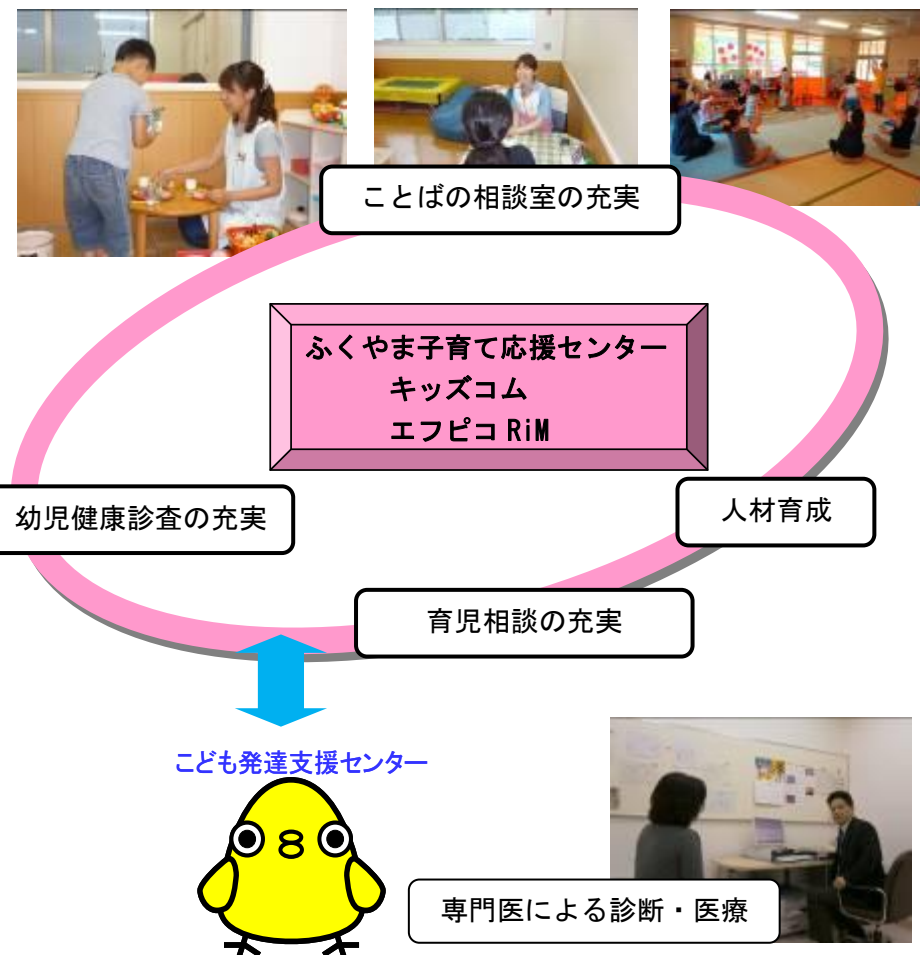
【主な取組内容】

(1) ふくやま子育て応援センター(キッズコム)での取組

- 育児相談の充実
  - ・育児総合相談(育児・発達・栄養相談)の実施
  - ・育児について、だれでも気軽に相談できるコンシェルジュ機能
- 人材育成(福山市立大学等との連携)
  - ・子育て支援・発達障がい児支援に携わる者のスキルアップ(相談・研修)
- ことばの相談室の充実
  - ・㊦「ことばの相談室」の拠点を設置
- 幼児健康診査の充実
  - ・㊦幼児発達相談の実施
  - ・3歳児健康診査の未受診者等を対象に個別相談などを実施

(2) こども発達支援センターにおける取組

- 専門医による診断・医療
  - ・地域医療機関との連携





柱立て：障がい者・高齢者福祉の充実

障がい者・高齢者の相談支援体制の充実(予算額:92,351千円)  
(成年後見制度の利用支援など)

担当課：保健福祉局福祉部障がい福祉課  
長寿社会応援部高齢者支援課

期 間	2013 年度（平成 25 年度）～	数 値 目 標	市民後見人の養成人数 30 人
-----	--------------------	---------	-----------------

【目的（ねらい）】

障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、相談支援体制を充実します。

また、虐待の早期発見・早期対応に取り組むとともに、高齢者などで判断能力が十分でない人の権利や財産を守るための支援を充実します。

【主な取組内容】

(1) 障がい者相談支援体制の強化

- 基幹相談支援センターを中心とした相談支援事業の充実
  - ・障がい者虐待防止の相談・支援や周知啓発

(2) 成年後見制度の利用支援

権利擁護支援センターにおいて、成年後見制度が利用しやすくなるよう支援します。

- 成年後見制度の利用に関する相談や普及啓発
- 市民後見人の養成

【基幹相談支援センター】

- 障がい者総合相談室・子ども発達相談室(クローバー)



- ・総合相談, 専門相談
- ・相談機関との連携
- ・地域課題の協議・検討

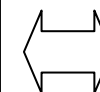
- 障がい者虐待防止センター

- ・虐待の通報, 届出の受理
- ・相談, 指導や助言
- ・虐待防止の周知・啓発

設置場所は  
福山すこやかセンター内です。

【権利擁護支援センター】

- ・専門相談の実施
- ・市民後見人の養成
- ・成年後見制度の啓発
- ・障がい者や高齢者の困難事例への対応



成年後見制度とは

認知症, 知的障がい, 精神障がいなどの理由により物事を判断する能力が十分でない人の権利や財産を守るための制度です。

市民後見人とは

成年後見の知識を身に付け, 後見活動を行う市民のことです。

柱立て：社会参加に向けた自立支援

生活保護受給者の自立支援(予算額:20,996千円)

担当課：保健福祉局福祉部生活福祉課

期 間	2012 年度（平成 24 年度）～	数 値 目 標	自立支援プログラムの選定件数※ 300 件 (※働く能力がある生活保護受給者への個別就労支援実施件数)
-----	--------------------	---------	--

【目的（ねらい）】

厳しい経済情勢の中、生活保護を受給する世帯は依然として多い状況にあります。

生活保護業務の適正実施に努めるとともに、働くことができる生活保護受給者等の自立の支援などに取り組みます。

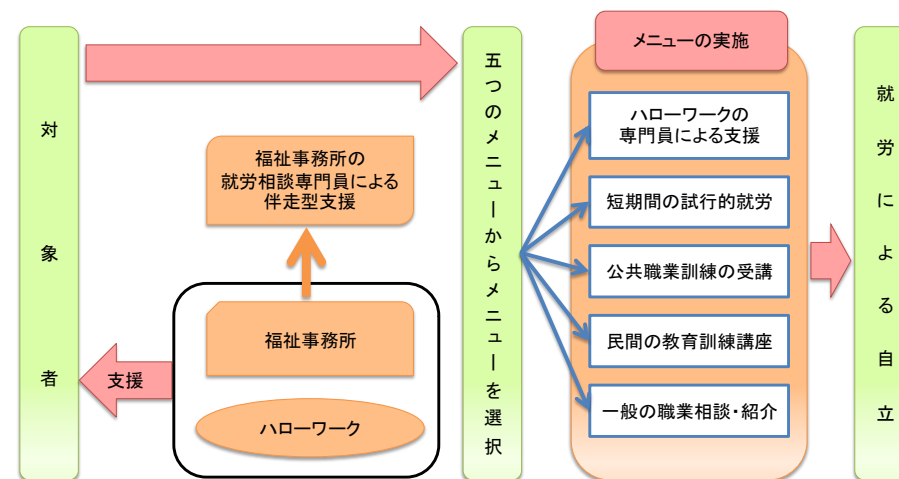
【主な取組内容】

(1) 就労支援事業

失業などによる生活保護受給者の増加に対し、より細やかな支援を行うため、就労相談専門員を配置するとともに、ハローワークと連携して職業紹介や就職活動の支援など、就労による経済的自立に向けた取組を強化します。

(2) 子どもの健全育成支援事業

家庭・教育支援員、家庭訪問員を配置し、中学校2・3年生を対象に高校進学に向けた支援を行うなど被保護世帯の子どもの健全育成に努めます。



福祉事務所とハローワークの連携による生活保護受給者の就労支援



【学習支援の様子（子どもの健全育成支援事業）】

柱立て： 地域医療体制の充実

## 病院施設の整備（予算額:1,339,400千円）

担当課：福山市民病院事務部経営企画課

期 間	2014 年度（平成 26 年度）
-----	-------------------

### 【目的（ねらい）】

高度で先進の医療機器を導入し、安全かつ良質で患者にやさしい医療を提供することにより、地域の医療ニーズに応えます。

### 【主な取組内容】

#### （1）手術支援ロボットシステム整備

県東部で初めて手術支援ロボットシステムを導入し、先進の技術を活用した医療を提供します。

（導入効果）

従来不可能とされていた角度からの視野の確保と自在で細密な動作により、高精度な手術が可能となり、正確性・安全性が高まります。

#### （2）放射線治療装置整備

がんの三大治療法（手術療法、化学療法、放射線治療法）の一つである放射線治療法に用いる放射線治療装置を更新します。

（導入効果）

より正確に、より多くの線量をがん集中させることで、治療の効果を高めるとともに、副作用を軽減できます。



【福山市民病院】



柱立て：消防・救急体制の充実

## 消防・救急体制の整備（予算額：668,399千円）

担当課：消防局総務部総務課

期 間	2005 年度（平成 17 年度）～
-----	--------------------

### 【目的（ねらい）】

複雑多様化する各種災害に適切に対応し、地域住民の安心・安全を確保するため、防災拠点としての機能を十分に発揮できるよう南消防署輛出張所の庁舎改築を行います。

また、消防救急無線について、より高い安全性と信頼性を確保するため消防救急デジタル無線への移行を行います。

### 【主な取組内容】

#### （1）南消防署輛出張所の改築

輛地区を中心とした市南部を管轄する防災拠点として、2014 年度（平成 26 年度）中の新庁舎での業務開始に向け、建設工事を行います。

事業期間：2012 年度（平成 24 年度）～2014 年度（平成 26 年度）

#### （2）消防救急デジタル無線設備整備

電波法の改正により、現在のアナログ方式（150MHz 帯）の消防救急無線を消防救急デジタル無線（260MHz 帯）に移行します。

事業期間：2012 年度（平成 24 年度）～2015 年度（平成 27 年度）



【南消防署輛出張所庁舎完成予想図】



【消防救急デジタル無線設備整備事業】



柱立て:災害に強いまちづくり

## 下水道施設の耐震化（予算額:9,600千円）

担当課：上下水道局工務部下水道施設課

期間	2014年度（平成26年度）～2018年度（平成30年度）
----	-------------------------------

### 【目的（ねらい）】

地震によって下水道の機能が停止した場合に、市民生活や社会経済活動に与える影響を最小限に抑えるため、防災拠点（市役所本庁舎）や広域避難場所（東桜町緑地、福山城公園、中央公園）から流域下水道幹線までの下水道施設の耐震化などに取り組みます。

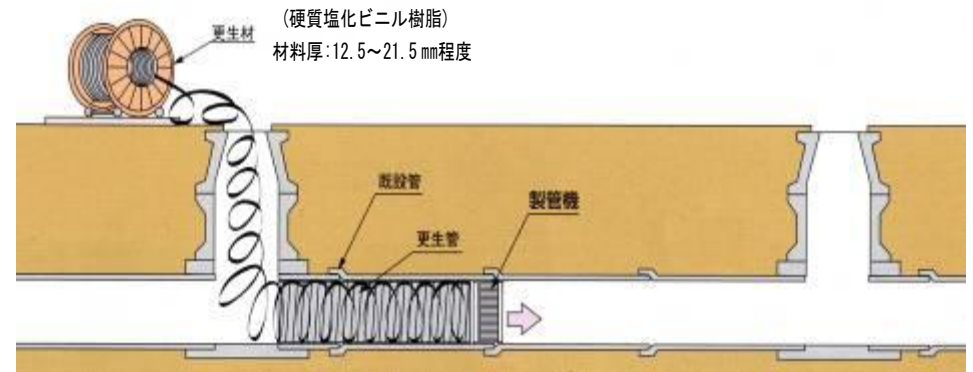
### 【主な取組内容】

#### ○下水道管渠の耐震化

管渠の接続部の離脱やマンホールからの抜け出しを防止する工事を行います。

- ・延長 270m

※取組内容には、国の経済対策による前倒し分を含む



【管渠の接続部が離脱することを防止する工事のイメージ】  
(既設管渠の中に、地震に強い管を新しく造る)



【施工前】



【施工後】

## 出原浄水場の更新（予算額:1,426,209千円）

担当課：上下水道局施設部施設整備課

期 間	2010 年度（平成 22 年度）～2015 年度（平成 27 年度）
-----	-------------------------------------

### 【目的（ねらい）】

1959 年（昭和 34 年）の給水開始以来 50 年が経過し、浄水場全体の老朽化が著しいこと、水源である地下水にマンガンが多く含まれることなどから、6 か年計画で施設を更新します。

浄水処理方式を緩速ろ過方式から急速ろ過方式（除マンガン接触ろ過方式）に変更するとともに、施設の耐震化と洪水対策を行い、安心・安全な給水を確保します。

### 【主な取組内容】

#### （1）計装設備の設置

浄水場の運転を管理するための計装設備の設置工事を行います。

事業期間：2014 年度（平成 26 年度）～

#### （2）電気設備の設置

場内施設を動かすための電気設備の設置工事を行います。

事業期間：2013 年度（平成 25 年度）～

#### （3）導水管の布設及び布設替

導水管<sup>※1</sup>（口径 300mm～500mm）の布設や布設替工事を行います。

事業期間：2012 年度（平成 24 年度）～

#### （4）取水ポンプの取替

取水ポンプ（2.7 m<sup>3</sup>/分 揚程<sup>※2</sup>37m 出力 30kW）14 台の取替工事を行います。

事業期間：2014 年度（平成 26 年度）

※1 導水管・・・河川・井戸から取水した水を浄水場内へ導く管

※2 揚 程・・・ポンプの水をあげる高さ



【完成予想図】



【導水管布設、布設替工事の施工状況】



## 柱立て:市民の安全対策

### ⑧ 防犯環境の整備（予算額:73,809千円）

担当課：企画総務局総務部総務課 市民局市民部生活安全推進課  
まちづくり推進部生涯学習課 教育委員会文化スポーツ  
振興部社会教育・スポーツ振興課 文化課

期間	2014年度（平成26年度）～2016年度（平成28年度）
----	-------------------------------

#### 【目的（ねらい）】

安心・安全なまちづくりを進める中で、街頭や公共施設での犯罪の発生を抑止することを目的に、防犯カメラを設置します。

#### 【主な取組内容】

##### （1）⑧ 地域への防犯カメラの設置

駅周辺など不特定多数の者が往来し、防犯上高い効果が期待できる公共空間に防犯カメラを設置します。

また、地域住民が犯罪の発生に関し不安を感じている場所に、学区（町）まちづくり推進委員会などの地域団体や事業者が設置する防犯カメラの設置費用の一部を助成します。

期間：2014年度（平成26年度）～2016年度（平成28年度）

##### （2）⑧ 公共施設への防犯カメラの設置

公共施設のうち、不特定多数の者が利用する大規模な施設の出入口に防犯カメラを設置します。

期間：2014年度（平成26年度）



【JR福山駅周辺】



【公共施設 出入口】



## 歩道・自転車走行空間の整備 (予算額:271,000千円) (うち,再掲分 66,000千円)

担当課:建設局土木部道路整備課

期 間	2002 年度 (平成 14 年度) ~2020 年度 (平成 32 年度)
-----	--

### 【目的 (ねらい)】

子どもや高齢者,障がいのある人などに配慮した安全性が高い歩道の整備を計画的に行い,快適な歩行空間の確保に努めます。また,福山駅を中心とした半径約5kmの範囲を自転車と歩行者双方が安心・安全に通行できるよう整備します。

### 【主な取組内容】

#### (1) 歩道整備

歩道のバリアフリー化に取り組みます。

- ・東福山地区 (山手東手城幹線 (南蔵王工区), 東福山駅伊勢丘幹線, 東福山駅前幹線)
- ・福山駅周辺地区 (草戸松浜幹線, 三吉入船幹線)
- ・山手東手城幹線 (山手工区)
- ・手城伊勢丘幹線

#### (2) 福山都市圏自転車走行空間整備事業 (※再掲)

自転車走行空間の整備に取り組みます。

- ・福山駅南手城幹線 ・千田一文字幹線 ・福山駅旭町線
- ・御幸地吹幹線



【歩道整備】



【自転車走行空間整備】